

新型コロナウイルスが 蔓延するなかでの避難を考える

国土交通省 近畿地方整備局
豊岡河川国道事務所

(資料提供・編集協力) 豊岡市

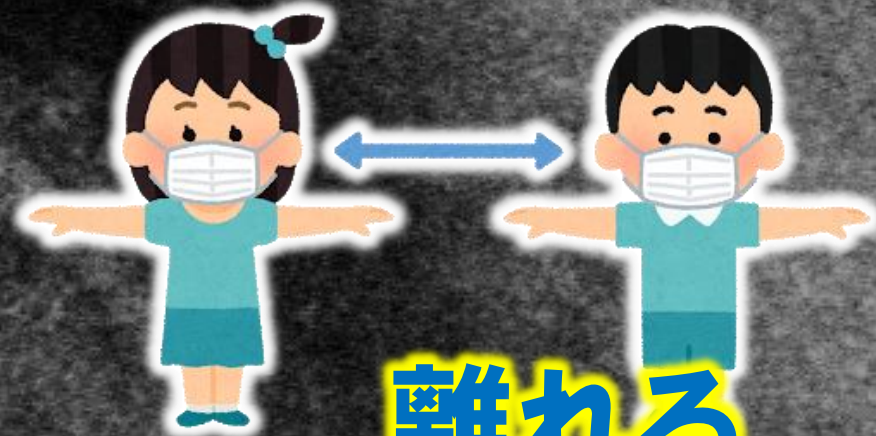
新型コロナウイルス



新型コロナウイルス



マスク



離れる



手洗い・消毒

3つの条件がそろう場が最も危険

①換気の悪い
密閉空間



②多数が集まる
密集場所

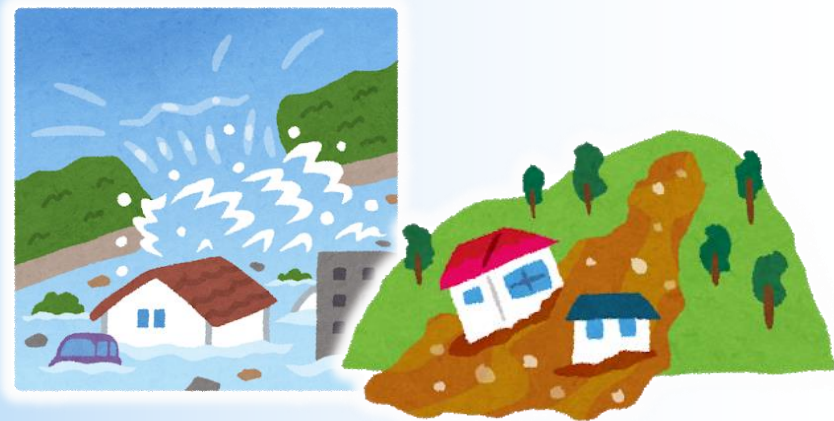


③間近で会話や
発声をする
密接場面



令和2年7月豪雨

水害も心配

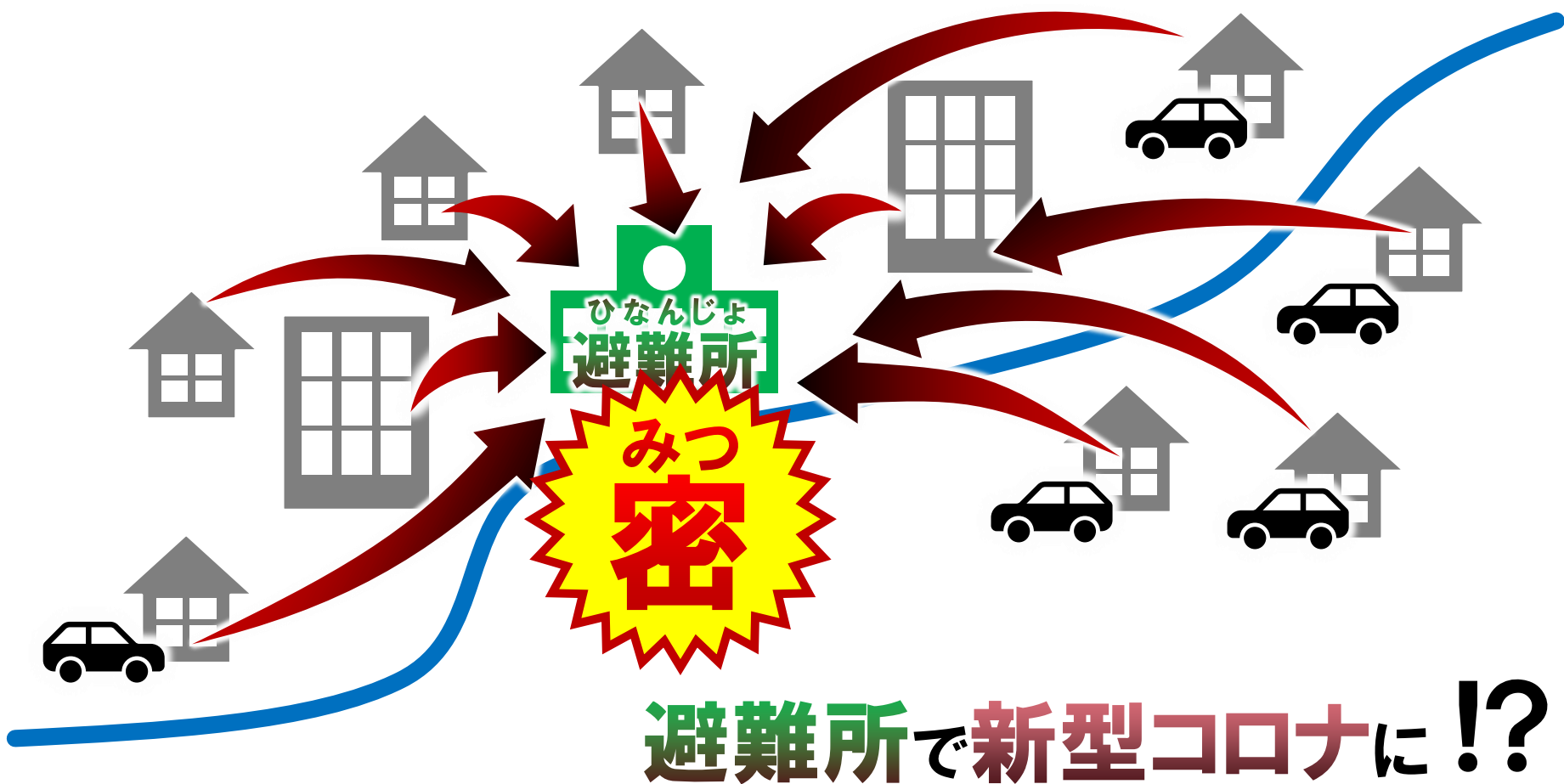


新型コロナウイルス ウィルスも心配

災害が起きそうな時、どうする？

ひ なん
避 難

みんなが「避難所に避難しよう」と考えたら…



今日の学習のめあて

新型コロナウイルスが
蔓延するなかでの避難を考える

そもそも

ひ なん
避 難

ってなんだろう？

なん 難を避けること



もっとわかりやすく^い言うと

いのち
命を**まも**る
ために

に
逃げる
こと



問1. 次の状況のとき、あなたはどちらの行動をしますか？
AかBを選んでください。

状況①

あなたは
水害で危険な場所に
住んでいます。
(自宅にとどまることが危険)

状況②

どの避難所も
「人でいっぱい」と
SNSで見聞きした

状況③

何日か前に豊岡市で
コロナ感染者が出たと
ニュースを聞いた。

A. 避難所へ
避難する

B. 自宅に残る
(避難所へ
避難しない)

問1. 次の状況のとき、あなたはどちらの行動をしますか？
AかBを選んでください。

状況①

状況②

状況③

あなたは今、
水害で危険な
住んで
(自宅にとどま

この問題の状況では
避難所に避難しないと
災害から身を守れないため
躊躇せず避難所へ。

何日か前に豊岡市で
コロナ感染者が出たと
ニュースが流れた。

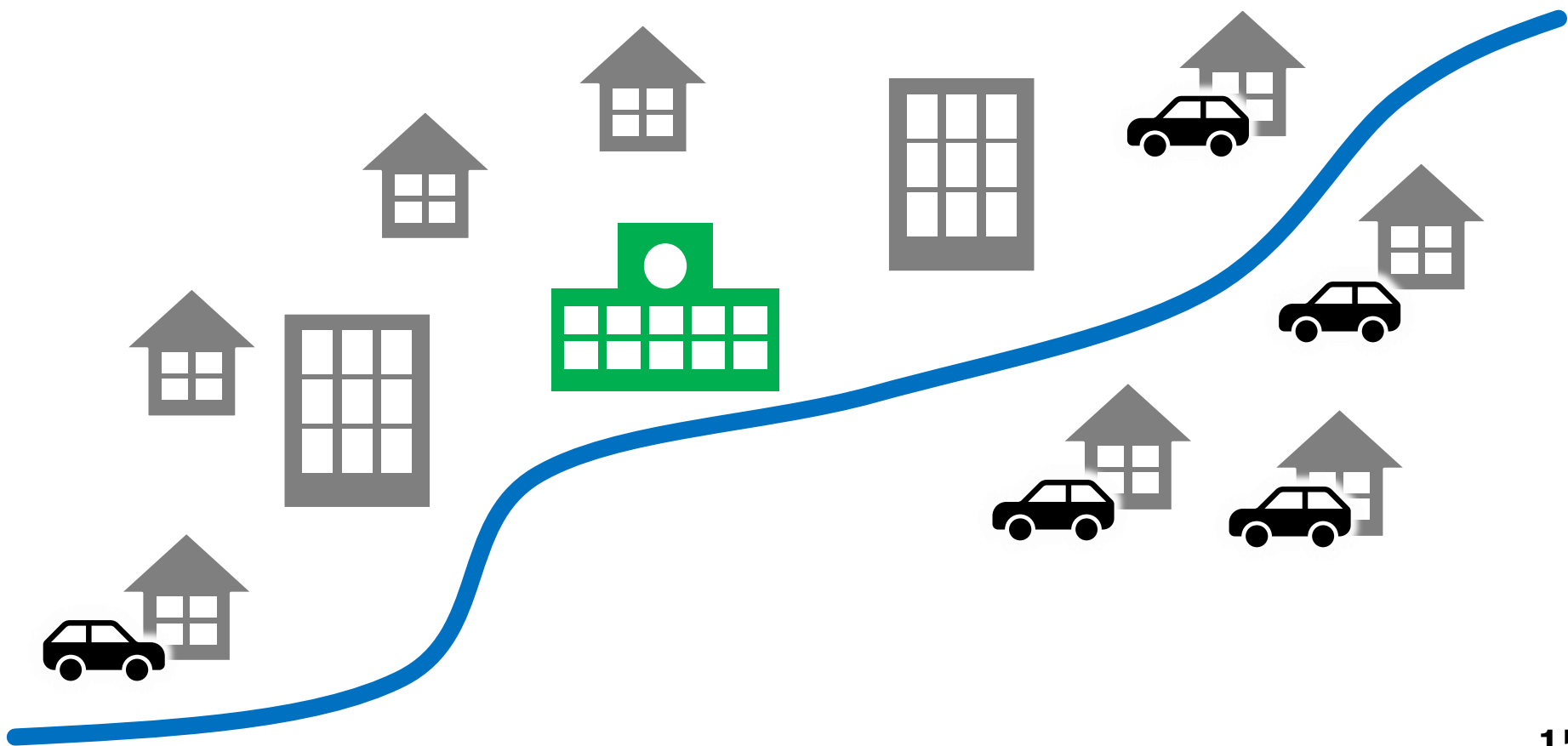
A. 避難所へ
避難する

B. 自宅に残る
(避難所へ
避難しない)

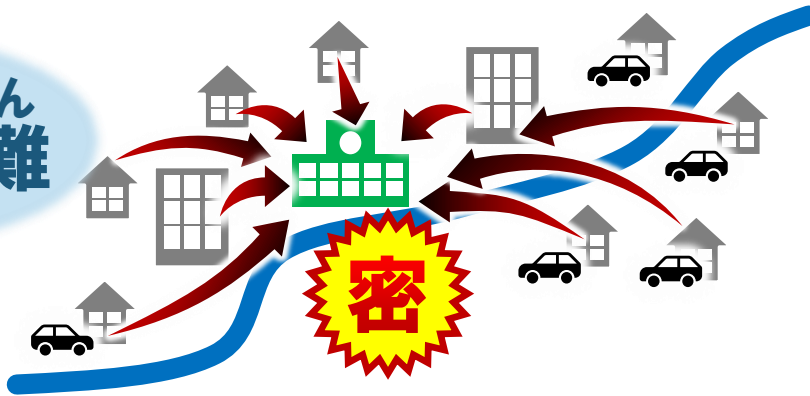
どう逃げれば

自然災害からも **ウイルス集団感染**からも

身を守ることができるでしょうか？



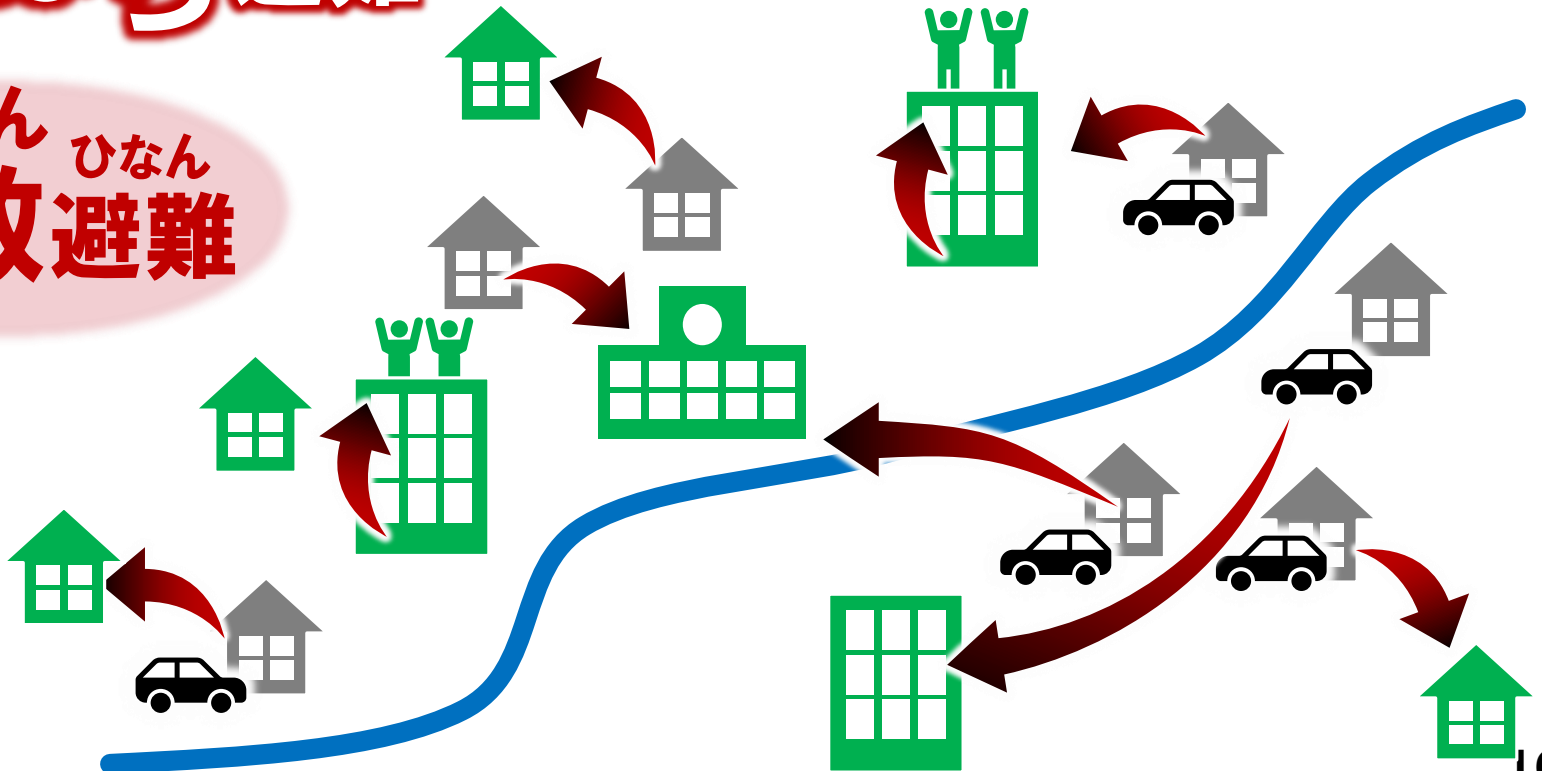
しゅうちゅう ひなん
集中避難



災害から命を守る
だけど
新型コロナが心配

ばらばら避難

ぶんさん ひなん
分散避難



避難所避難

命を守る
最終手段のひとつ



在宅避難



※おうちが安全な場合

分散 避難

しんせき ちじん
親戚・知人宅
ホテル



車中避難



⚠ エコノミークラス症候群

分散避難 をするために 考えること

① 自宅が安全か？

○ → 在宅
避難



② 親戚・知人宅などは
安全か？

○ → 親戚・
知人宅
避難



③ 迷わず避難所へ避難

避難所避難

【学習のまとめ】

今日の授業でわかったことや
考えたことを書きましょう

まとめ

コロナが怖いから
避難しない



避難するけど
コロナ対策をしない



両方をバランスよく考えた避難が必要です

ぶんさん ひなん
分散避難

おわり

新型コロナウイルスが蔓延するなかでの避難を考える

新型コロナウイルスが蔓延するなかでの避難を考える

年 組 番 / 名前

問1. 次の状況のとき、あなたはどちらの行動をしますか？
AかB、どちらかを選んでください。

状況① あなたは水害で危険な場所に住んでいます。(自宅にとどまるのが危険)

状況② どの避難所も、「人でいっぱい」とSNSで見聞きした。

状況③ 何日か前に、豊岡市で新型コロナウイルス感染者が出たとニュースを聞いた。

**A. 人でいっぱいの
避難所へ行く**

**B. 人でいっぱいの
避難所へ行かない**
(自宅にとどまる)

(その行動を選んだ理由、その行動をするときの注意点)

問2. 「問1」では、「避難所に行くかどうか」で考えました。
それ以外の行動もとれるなら、どうしますか？

問3. 今日の防災学習で感じたこと、思ったこと

学習のねらい	新型コロナウイルスが蔓延するなかでの避難を考える	
	Step1：新型コロナウイルスを知る Step2：“分散避難”について知る	
必要物品・資料	<input type="checkbox"/> テーマ①：説明用パワーポイント <input type="checkbox"/> テーマ①：ワークシート	<input type="checkbox"/> プロジェクター・スクリーン <input type="checkbox"/> レーザーポインター（もしくは差し棒）

学習活動	ppt	発問例と予想される生徒の反応例 発問・指示(●) 予想される反応(・)	指導上の留意点 支援(◆) 評価(☆)
学習の題目	1		
導入	計5分		
1. 学習のねらいを確認する			
1-① 新型コロナウイルスの猛威を改めて知る	2 3-4	● 「新型コロナウイルス」が日本だけでなく、全世界で猛威を振るっています。 ● コロナウイルスがうつらないように、「三密」を避けましようと言われていました。	※ 本資料では、新型コロナウイルスの猛威や、特徴については省略しているが、適宜必要に応じて伝える。
1-② これまで学んできた「避難」を振り返る	5 6 7 8	● ここで、防災のこと、災害時のことを考えてみたいと思います。令和2年7月にも豪雨災害が発生してしまいました。 ● 災害で危なくなったら、どうしますか？（どこに行く？） ・ 避難する（避難所に行く）。 ● 地域みんなが避難所に避難したらどうなりますか？ ・ 密になる。 ● 密になると、新型コロナウイルスのことが心配になってしまいますね。	◆ 2020年7月現在、災害関連死など、まだ災害の終息が見えないため、空中写真のみの提示とした。 ◆ 災害時には、「避難(身の安全・命を守る行動)」を最優先すべきと教える。 ☆ 災害時の具体をイメージできている。
1-③ 学習のねらいを確認する	9	● 今日は、「新型コロナウイルスが蔓延するなかでの避難を考える」をテーマに学習を進めていきます。	
展開	計35分		
2. 新型コロナウイルスと自然災害からの避難について知る			
2-① 「避難」について改めて考える	10	● 「災害で危なくなったら避難する」ってみんな考えてくれているけれど、そもそも「避難」ってなんだろう？ ・ 逃げること。 ・ 避難所に行くこと。 ・ 命を守ること	◆ 生徒(数名程度)を指して、答えさせる。 ☆ 「避難＝(身の安全・命を守る行動)」と考えることができる。
	11 12	● 「避難」って言葉をわけると、「難」を“避”けることという意味になります。 ● もっとわかりやすく言えば、みんなが挙げてくれたような、危険から身を守ることです。 ● 「安全な避難所に行くこと」もちろん避難です。でも、さまざまある避難のひとつであって、「避難所に行くことだけが避難」ではないことを覚えておいてください。	◆ さまざまな選択肢があるにも関わらず、「避難＝避難所へ行くこと」と一辺倒に思っている場合があるため、そのイメージの固定を解きほぐす。

学習活動	ppt	発問例と予想される生徒の反応例 発問・指示(●) 予想される反応(○)	指導上の留意点 支援(◆) 評価(☆)
<p>2-② 新型コロナウイルスの危険と、災害の危険の両方があった場合の避難について考える。</p> <p>Point:アクティブラーニング レポート活動 自分の思ったこと、考えたことをまとめることで、理解を深める。</p> <p>Point:アクティブラーニング 意見交換活動 意見を共有することで、多様な考えがあることへの理解を促す。</p>	13	<p>● 皆さんは、次の状況を想像してください。</p> <p>① あなたは水害で危険な場所に住んでいます。(自宅にとどまることが危険)</p> <p>② 避難所が人でいっぱいSNS(LINEなど)やニュースで見聞きした。</p> <p>③ 何日か前に、豊岡市で新型コロナウイルス感染者が出たとニュースを聞いた。</p> <p>● 3つの状況に同時におかれたとき、避難所へ避難しますか?しませんか?</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 避難する :「①」に書いてあるとおり危険だから、避難所に行く。もちろん、コロナ対策をする。 ● 避難しない :寝たきりの体の弱い家族がいる。コロナが本当に危険なら避難できない。 	<p>◆ 実際の対応行動は様々あるが、この間では「避難所へ行くか・行かないか(自宅にとどまる)」の2択で問う。</p> <p>◆ 結論『災害の危険があるなら、躊躇なく逃げる』につながるために、①の「自宅にとどまることが危険」という情報をきちんと示す。</p> <p>◆ ワークシート問1に記入させる。合わせて、理由と注意点も書かせる。</p> <p>☆ 今の自分なりに、安全を考えて考えをまとめる。</p> <p>主体的に学習に取り組む態度 思考・判断・表現</p> <p>◆ 目に見えないウイルスの回避もちろん必要だが、目の前に迫りくる水害に対処しないわけにはいかないことをまずは確認する。</p>
<p>3. 「分散避難」について学ぶ</p>			
<p>3-① 避難について考える</p> <p>Point:アクティブラーニング レポート活動 自分の思ったこと、考えたことをまとめることで、理解を深める。</p>	15	<p>● 問1では「避難所に行くかどうか」で選んでもらいましたが、そのほかの行動もとれるとしたら、どうしたらいいでしょうか?</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 人が少ない避難所を選ぶ。いくつも回る。 ● 避難所以外の安全な場所へ行く。 ● みんなバラバラに逃げる。 	<p>◆ ワークシート問2に記入させる。</p> <p>◆ 時間等に余裕があれば、グループ活動で行うのも◎。</p> <p>☆ どうしたら安全を獲得できるか考えることができる。</p> <p>主体的に学習に取り組む態度 思考・判断・表現</p>
<p>3-② 分散避難について学ぶ</p> <p>※ スライド18で導き出せる「〇〇避難」は、あくまでも「選択肢のひとつ」と捉えること。</p> <p>例)「在宅避難」が可能 :「自宅に留まらなければならない」という意味ではなく、「自宅で安全確保ができるため、自宅待機も選択肢に入れてよい」と捉える。</p>	16-17 18	<p>● まさに、みんなが挙げてくれた色々な避難は、いま「分散避難」と呼ばれる避難の考え方になります。</p> <p>①在宅避難 :自宅が安全な人は自宅に。</p> <p>②親戚・知人宅、もしくは宿泊施設避難 :①が難しい場合。</p> <p>③避難所避難 :①②が難しい場合、躊躇なく避難所へ避難。</p> <p>● 分散避難の考え方の流れをまとめたのが、スライド18です。</p> <p>● 授業では問1の状況を考えましたが、みんなの自宅周辺にどういった危険があるのか、豊岡市防災マップを確認して、家族と事前に考えおくことが大切です。</p>	<p>主体的に学習に取り組む態度 思考・判断・表現</p> <p>◆ 生徒たちの意見・回答から「分散避難」を導き出す。</p> <p>◆ 生徒にわかりやすい表現に改めてよいと考えている。 ・分散避難＝ばらばら避難 ・在宅避難＝おうち避難 自宅避難 ・親戚・知人宅避難 ＝おじいちゃん、おばあちゃん家避難 ・避難所避難＝学校避難</p>
<p>まとめ 計10分</p>			
<p>4.ふりかえり</p>			
<p>4-① ワークシートへ記入する</p>	19	<p>● 今日の授業でわかったことや考えたことをまとめましょう。また、家族に教えたいこと、話し合いたいことについても書きましょう。</p>	<p>◆ ワークシート問3に記入させる。</p> <p>☆ 思ったことや感じたことを表現できている。</p>
<p>4-③ 授業者からのまとめをする</p>	20	<p>● 今日は、コロナと水害の両方の心配をしながら、「分散避難」という考え方を勉強しました。どんな「避難」をすべきか、事前を考えておくことが大切です。そのために、防災マップなどで確認しておきましょう。</p>	<p>◆ 時間等に余裕があれば、発表して学級で共有する。</p>
<p>授業終了</p>			